2017年は、利根川決賞 カスリーン台風から ク年

平成29 (2017) 年は、昭和22 (1947) 年9月、カスリーン台風で利根川が決潰してから70年の節目の年になります。







東村 (現加須市) の利根川決壊口状況

栗橋町 (現久喜市) の浸水状況

古河町 (現古河市) での救護所設置状況

カスリーン台風による大雨で、利根川では埼玉県加須市(旧東村)新川通の堤防が約350mにわたって壊れて、川の水があふれ出しました。その水は5日間かけて埼玉県の東側の平らな土地を流れ下り東京都(足立区、葛飾区及び江戸川区)まで届いて、浸水させました。

渡良瀬川の周辺では、埼玉県加須市(旧川辺村)の三国橋の近くで約300mにわたって堤防が壊れて渡良瀬川の水があふれ出しました。その他にも渡良瀬遊水地の周りの堤防が12カ所も壊れて、利根川と渡良瀬川にはさまれた土地では、村全体が水没して、その水の深さは約5.5mにもなりました。また、その水は1ヶ月以上も引かず、逃げ出した人々は家に帰ることもできませんでした。

平成29年1月に五霞町を含む利根川上流流域の49市区町では、「利根川上流カスリーン台風70年実行委員会」を設置し、水害の恐ろしさを忘れないために、パネル展などで広報・啓発を行っています。

五霞町においても、水害に備え、水防計画書を作成し水防訓練を実施しています。

水害等の災害時に慌てないためにも、日ごろから、食料品、飲料水及び救急セット等の持ち出し品の確認をし、万が一に備えましょう。

カスリーン台風被害写真巡回パネル展

- ○日 時 9月13日(水)~18日(月)
- ○場 所 五霞町中央公民館
- ○内容 水害の恐ろしさ、防災、避難の重要性を 改めて認識していただく事を目的とした カスリーン台風の被害写真などを展示し ます。
- ※詳しい情報は、利根川上流河川事務所ホームページ (http://www.ktr.mlit.go.jp/tonejo/)をご覧ください。
- ○お問い合わせ 国土交通省 利根川上流河川事務所 ☎0480 (52) 3921役場都市建設課 建設管理G ☎ (84) 3347 (直通)

